

2018年5月20日(日)晴

野坂山地「赤坂山」

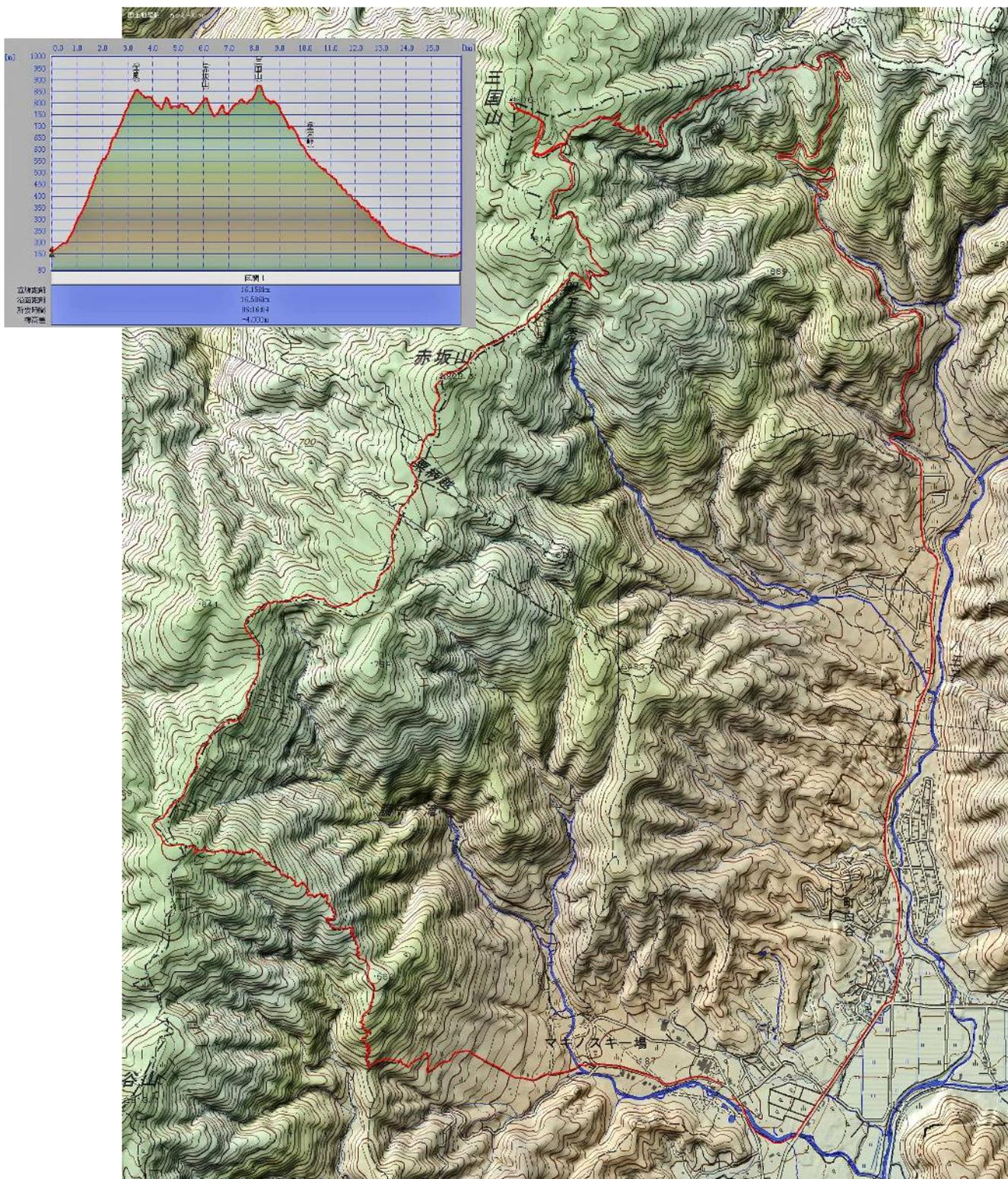
個人山行

T.H/I.K 2名

コース距離： 16.5 km、 所要時間： 6時間16分(休憩含む)

コースタイム： マキノ高原(8:57)→(10:42)寒風→(11:35)赤坂山(11:42)→
→(11:52)明王の禿→(12:35)三国山【食事休憩】
三国山(13:04)→(13:53)黒河峠→(15:13)マキノ高原

*山行軌跡と行程グラフ



山行記： JR島本でK氏を乗せて一般道でマキノ高原に、
沢山の登山者が山へ向けて歩いて行かれるのを見送りながら登山準備を済ませて8時57分出発する。

寒風・大谷山登山口より登って行く、前方に二人の女性がわらび摘みをされている横を抜けて山に入る。

私は膝ががくがくして喘ぎながら歩くがK氏はテンポよく先を歩いて行く、展望所には登山者が休んで居られたが展望所には立ち寄りせず先を進んで行く

昨日は雨が降っていたのか登山道は濡れている中、V字にえぐられた登山道は歩き難い中を汗をかきながら登って行き途中休憩なしで寒風峠に着く。

天気予報では風は弱いとなっていたがマキノ高原では強い風が吹いていた、寒風峠に着いた時は風も収まって気温も高くなく歩くには丁度良く眺望も好い

展望を堪能後赤坂山を目指して歩きはじめる、赤坂山方面から寒風へ向かわれる多くの人達とすれ違い稜線を歩く、前方に三国山が抜きんでて赤坂山は周りの山に溶け込んでしまっているが山頂に人だかりが見て取れる、栗柄越からは登りが続き喘ぎながら山頂に到着。

山頂には多くの登山者が休んで居られごった返している、お腹が空いたためパンを食して三国山へ歩きはじめる、明王禿の横を通り抜け行くとサラサドウダンとベニドウダンが咲いているのが観られ分岐より三国山へ登って行く浸食で段差が大きく膝に負担が掛かる中、山頂には数名の方が休んで居られた。

三国山山頂で食事休憩中に野坂岳から縦走して来た登山者が来られる、冬の積雪時は時縦走されるのは知っていたが今の時期でも来られ感動した。

食事後は分岐まで戻り黒河峠に下山して行く、この間もサラサドウダンとベニドウダンが咲いていてその他タニウツギも多く咲いている、黒河峠より林道をひたすら歩きマキノ高原に戻った。



登山道よりメタセコイアの並木道



寒風峠手前の三つ葉ツツジ



寒風より伊吹山から霊仙山方面



寒風から琵琶湖を望む



稜線より寒風を振り返る



赤坂山の山頂



赤坂山から三国山を望む



明王ノ禿



三国山三角点



ベニドウダン (紅灯台)



サラサドウダン (更紗灯台)



サラサドウダン (更紗灯台)



タニウツギ



黒河峠への下山道より